

校長メッセージ（2月）

水戸桜ノ牧高等学校常北校長

野内 俊明

＜3年生から2年生へ、主役のバトンが受け継がれた！＞

厳しい寒さがまだまだ続くと思いますが、2月になり3日に節分、4日に立春と春がそこまで来ているようです。梅の木にも小さな花が咲いています。

本校では、1月29日（金）の午後、体育館で毎年恒例の「3年生を送る会」が、和やかな雰囲気の中で生徒会を中心に生徒と教職員が一緒になって行われました。生徒による歌やダンス・寸劇、異動された先生からのビデオレター、「3年生の高校生活を振り返るスライドショー」など、心のこもった発表に感動しました。閉会式後に3年生一人一人に手渡されたスライドショーのDVDと一輪の花に卒業することの実感が湧いてきたのではないのでしょうか。3月1日の卒業式まで充実した日々を過ごしてください。

1・2年生は、これから学年末考査があり、それぞれ学年のまとめをする時期を迎えました。特に2年生は、3年生の卒業を受けて、学校を中心として活躍しなければなりません。こうして常北校の伝統が作られていくものと思います。がんばってください。

最後に、2月8日（月）に沖縄県から教育委員会と高校の先生方4名が来校します。生徒の皆さんの充実ぶりを伝えたいと思います。

＜本校の玄関＞



＜3年間の思い出
がつまったDVD＞



＜校訓＞

